

## 株主メモ

|         |   |
|---------|---|
| 事業年度    | 4月1日から翌年3月31日まで   |
| 定時株主総会  | 毎年6月  |
| 基準日     | 定時株主総会 3月31日<br>期末配当金 3月31日<br>中間配当金 9月30日  |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  |
| (同送付先)  | 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>☎ 0120-232-711 (通話料無料)  |
| 同取次所    | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店<br>野村證券株式会社 全国本支店   |
| 公告の方法   | 電子公告の方法により行います。<br>ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、<br>日本経済新聞に掲載して行います。<br>公告掲載URL <a href="http://www.nippan-inc.co.jp/ir/koukoku.html">http://www.nippan-inc.co.jp/ir/koukoku.html</a> |

## お知らせ

株式関係のお手続き用紙のご請求は、  
次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

☎ 0120-244-479 (三菱UFJ信託銀行本店証券代行部) (通話料無料)  
☎ 0120-684-479 (三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) (通話料無料)  
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



第**51**期  
第2四半期

事業活動のご報告

平成20年4月1日～平成20年9月30日



## 戦略商品の提案営業推進と新分野開拓により、 収益の向上を図っていきます。

代表取締役社長  
石川 隆重

### 第2四半期概況と通期見通し

足元の経済環境は、天然資源の価格高騰による原材料高に加え、9月に入り本格化した米国発の金融不安が各産業に大きな影響を与え、非常に厳しい景況感となっています。当社グループの主要得意先である自動車産業においても、景気後退の影響を受けて各完成車メーカーとも生産計画の見直しを余儀なくされています。

そのような状況のなか、当社オートパーツ事業では、引き続き自動車保有台数の伸び悩みや部品交換の減少、低価格競争など厳しい状況が続いており、特に大型車の補修部品需要の落ち込みが顕著になってきています。自社ブランドである△GREEN商品をはじめとする乗用車市場向け補修部品の拡販を強化してきましたが、大型車部品の販売減少をカバーするには至らず、減収という結果となりました。

また、プレジジョンパーツ事業では、自動車関連業界の好調を背景にここ数年増収を継続してきましたが、主な納入先である自動車部

品メーカー各社が、完成車メーカーの生産計画見直しの影響によって、生産調整の兆しを見せ始めており、その影響を受けて若干の減収となりました。

IT事業では、情報機器や機材設備分野で設備投資抑制の影響を大きく受け、また精密加工分野でも光市場の景気後退懸念、供給過多による価格下落などがあり、デジタル中国地図を軸とした新たなビジネスモデルの構築に積極的に取り組みましたが、売上を伸ばすことができませんでした。

上記のように売上は厳しい状況で推移しましたが、一方で合理化・コスト削減の徹底を図るためのプロジェクト活動を展開するなど諸施策を継続して実施し、収益性の維持向上に努めてきた結果、当第2四半期の業績は、売上高206億9千2百万円(前期比2.0%減)、営業利益3億6千9百万円(前期比6.9%増)、経常利益3億6千7百万円(前期比4.9%増)、第2四半期累計純利益1億7千7百万円(前期比9.8%減)で、売上高では若干前期に及ばなかつ

たものの、営業利益及び経常利益では前期を上回ることができました。

今後の景気動向については、しばらく回復の兆しがないまま推移すると思われます。当社グループを取り巻く経営環境も予断を許さない状況が続きますが、不採算取引の見直しとさらなる効率化・コスト削減を押し進めることで収益基盤の強化を図り、株主のみなさまの期待と信頼に応えていきます。

なお、景気低迷の影響を受け、自動車産業をはじめとする納入先各業界での生産計画見直し、下方修正の動きが今後しばらく継続するものと見込まれるため、通期の業績予想としては、売上高は期首予想446億円に対して427億円(前期比3.5%減)、営業利益は同11億5千万円に対して10億7千万円(前期比0.7%減)、経常利益は同11億2千万円に対して10億5千万円(前期比2.8%減)、当期純利益は同6億5百万円に対して5億6千万円(前期比7.6%減)を見込んでいます。

### セグメント別営業概況

#### オートパーツ事業

△GREENブランド商品をはじめとする乗用車向け戦略商品の売上高は16億8千7百万円(前期比4.6%増)と堅調に推移しましたが、補修用ばねや燃料サブタンクなどの大型車用部品が前年実績を割り込みました。その結果、事業全体の売上高は68億9千7百万円(前期比0.4%減)、営業損益は3千5百万円の損失(前期は1千5百万円の損失)となりました。



Endura-Tech サスペンションキット



グリーンテンションベアリング



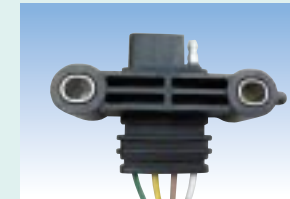
グリーンワイパーブレード

#### プレジジョンパーツ事業

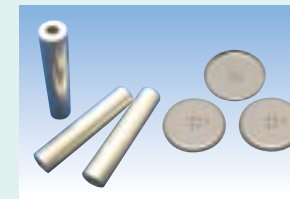
ねじなどのファスナー類が好調に売上を伸ばしましたが、インジェクター部品をはじめとする戦略商品の売上高は32億7千5百万円(前期比1.9%減)とわずかながら減少し、精密ばねや資材関連も減収となりました。その結果、事業全体の売上高は123億3千6百万円(前期比1.3%減)となりましたが、不採算商品の取扱い見直しにより営業利益は4億3百万円(前期比23.6%増)となりました。



フレキシブルスタンド



コネクタ-ASSY



インジェクター関連部品

#### IT事業

加工関連商品は堅調に推移したものの、景気の先行き不透明感から設備投資の需要が落ち込み、機材設備関連や情報通信関連機器の売上が大きく減少しました。その結果、事業全体の売上高は14億5千7百万円(前期比14.5%減)、営業利益は0.6百万円(前期比98.0%減)となりました。



医療画像参照用カート



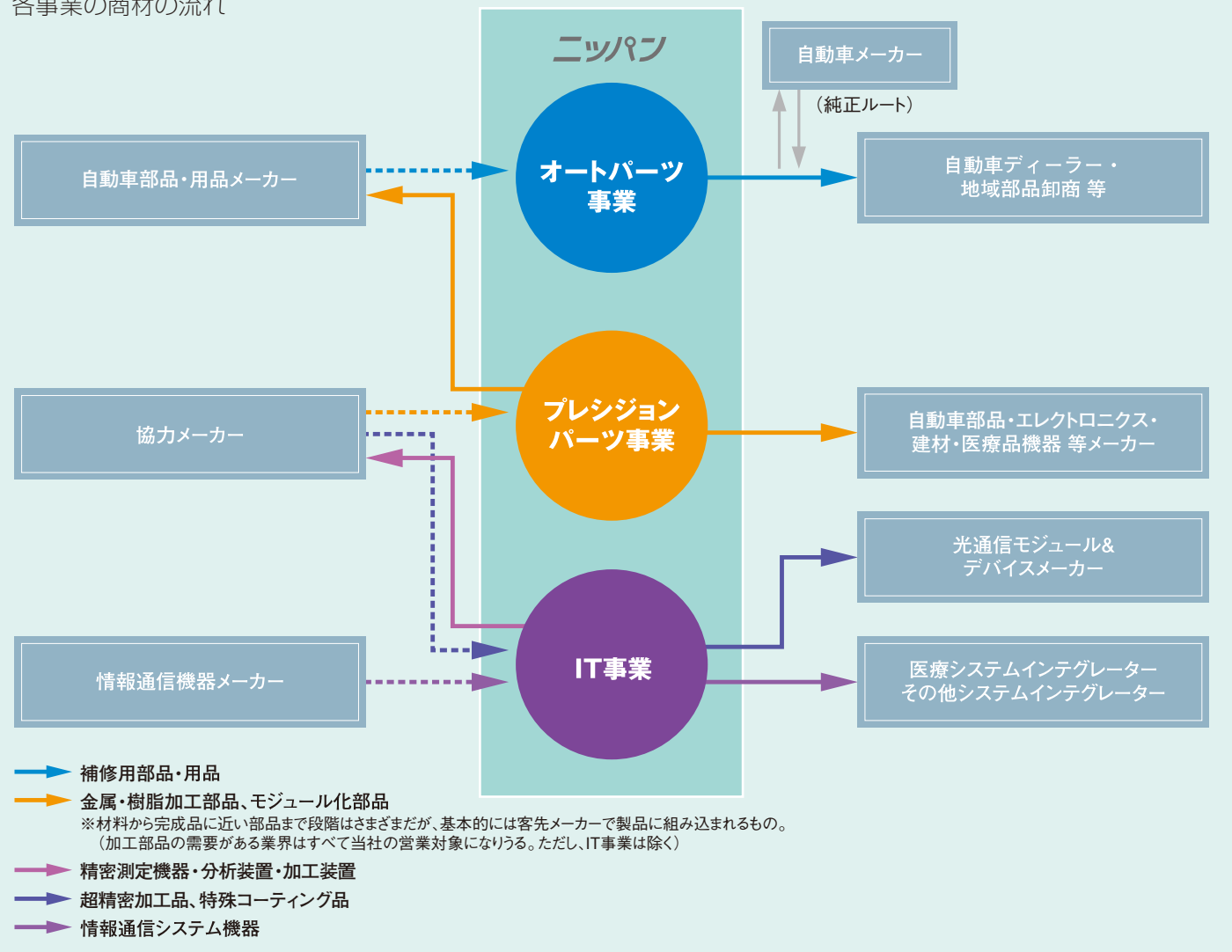
デジタル顕微鏡



特殊表面処理加工

## ニッパンビジネスガイド

## 各事業の商材の流れ



## 事業内容

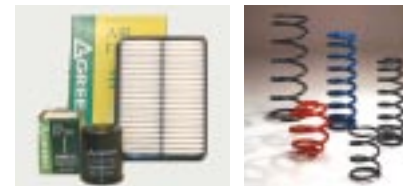
## オートパーツ事業

## 豊富な実績とマーケティング力を活かして

自動車補修用部品・用品を、主に整備業界などのアフターマーケットに向けて提供しています。なかでもオリジナルブランド **AGREEN** シリーズは、世界トップレベルのメーカーとの提携によって生まれた高品質かつコストパフォーマンスの高い商品として市場において評価を得ています。

また取引先に向けて、市場動向や商品・技術知識に関するセミナーを主催するなど、顧客の販売活動を支援するコラボレーションを積極的に推進しています。

その他、北米を中心とするモータースポーツ市場やアジア・中近東の補修用部品市場など海外市場の開拓も積極的に行っています。



## プレジジョンパーツ事業

## 蓄積された知見と技術力による最適加工提案を中心として

素材から製品化するまでの中間加工段階を事業領域として、金属・樹脂製機械加工部品を自動車部品メーカー・エレクトロニクス・建材・医療精密機器メーカーといった多岐にわたる業界に提供しています。また、自社で生産工場を持たずに企画・提案・開発を行い、開発提案営業力を強みとしています。

近年では、環境対応に配慮した低公害エンジン用部品やばねに関する豊富な知識・技術をベースにしたモジュール化製品など、各種機械加工に関する豊かな知見と高い技術力をもつ協力メーカーのネットワークをフルに活用しています。



## IT事業

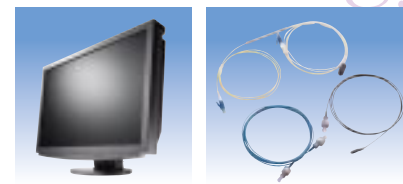
## 商品開発力を活かし、新市場の創造を目指して

「情報」「加工」「機材」の3分野でソリューション事業を展開しています。

「情報」分野では、長年の画像関連機器販売のノウハウをもとに、情報の視覚化および知覚化を実現するための情報通信機器やソフトウェア、システムを統合的にご提案します。

「加工」分野では、光通信分野で培った超精密切削加工技術や特殊コーティング技術を中心とした加工品を提供しています。さらに加工品の測定検査技術も含めた総合的なサービスをご提案します。

「機材」分野では、「省力化・自動化」「デジタル化・システム化・ネットワーク化」などお客様の多様なニーズにマッチする試験機や測定機を提供しています。またカスタマイズのご要望にも幅広くお応えします。



## ニッパンのエコ商品

今市場から注目されている、環境負荷低減に貢献するニッパン商品をご紹介します。



### 高機能断熱塗料「キルコート」

建造物の屋根や壁に塗るだけで、高い省エネ効果を発揮する高機能塗料です。

キルコートは、特殊配合樹脂に微細な中空断熱ビーズを混合した高機能塗料です。

建物の屋根や壁に塗布することで、太陽熱の反射率を高めることができ、高い断熱性で室内の温度変化を抑制します。これにより、空調機器の効率が向上し、高い省エネルギー効果があります。

さらに、伸縮性にも富んでおり、屋根の温度変化による変形にも追従することで高い保護機能を発揮し、屋根の長寿命化に貢献します。

また、シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒド放散量も、JISによる塗料製品規格の最高基準 (F☆☆☆☆) をクリアしており、人にも環境にもやさしい塗料として、市場から高い評価を受けています。

キルコートは

高い断熱性により、空調機器の効率を向上

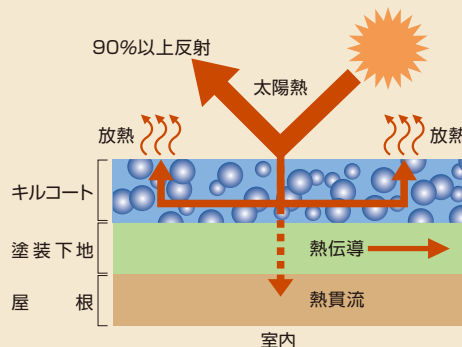
だから

省エネ

高い伸縮性により、保護性能強化と長寿命を実現

だから

省資源



POINT 1

キルコートは太陽の熱エネルギーを90%以上反射し、屋根表面の温度上昇を抑えます。

POINT 2

キルコートに含まれる中空ビーズが熱エネルギーの通過を減少させ、屋根裏や室内の温度上昇を抑えます。

### Voice

近年、当社ユーザーからの環境配慮に対するニーズは、確実に高まっていることを実感しています。そのような状況をうけて、当社でも環境配慮商材の開発提案に注力しています。

「キルコート」は、数ある遮熱断熱塗料の中でもトップクラスの遮熱断熱特性と耐久性を持っています。優れた遮熱断熱特性により、冷暖房経費の大幅削減と高い省エネ効果をあげることができ、ユーザーの方々からも高い評価をいただいています。

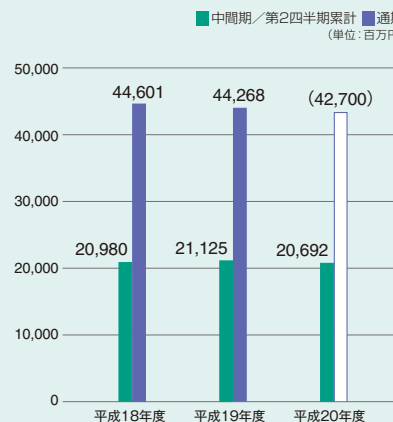
当社は「キルコート」を、環境ビジネスの中核商品と位置づけ、今後も積極的な営業活動を続けていきます。

プレジジョンパーツ営業本部 営業グループ 部長 原田 寛

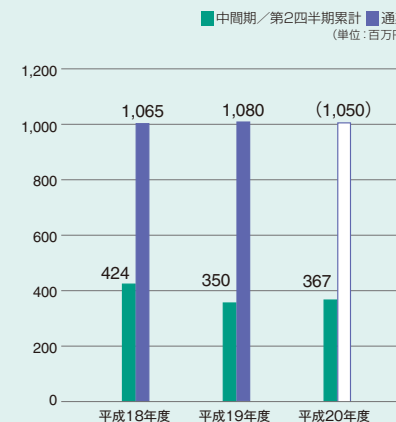


## 財務ハイライト

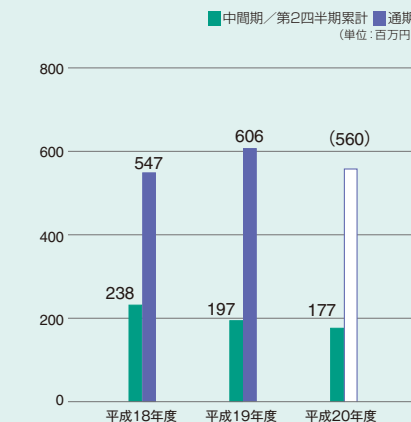
### 売上高



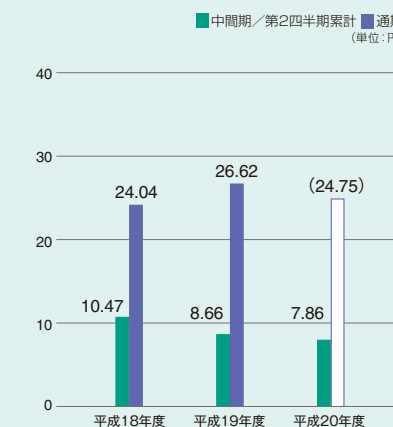
### 経常利益



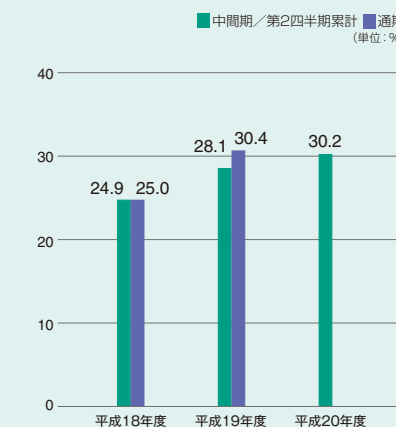
### 第2四半期(当期)累計純利益



### 1株当たり第2四半期(当期)累計純利益



### 自己資本比率



## 第2四半期連結財務諸表（要約）

## 第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目           | 期別 | 前中間連結会計期末    | 当第2四半期連結会計期末 | 前連結会計年度末     |
|--------------|----|--------------|--------------|--------------|
|              |    | (平成19年9月30日) | (平成20年9月30日) | (平成20年3月31日) |
| <b>資産の部</b>  |    |              |              |              |
| 流動資産         |    | 15,911       | 14,730       | 14,862       |
| 固定資産         |    | 6,510        | 6,128        | 6,209        |
| 有形固定資産       |    | 4,890        | 4,840        | 4,837        |
| 無形固定資産       |    | 41           | 36           | 39           |
| 投資その他の資産     |    | 1,577        | 1,251        | 1,332        |
| 資産合計         |    | 22,421       | 20,859       | 21,071       |
| <b>負債の部</b>  |    |              |              |              |
| 流動負債         |    | 15,689       | 14,287       | 14,312       |
| 固定負債         |    | 383          | 223          | 293          |
| 負債合計         |    | 16,072       | 14,510       | 14,606       |
| <b>純資産の部</b> |    |              |              |              |
| 株主資本         |    | 5,916        | 6,203        | 6,257        |
| 資本金          |    | 2,040        | 2,040        | 2,040        |
| 資本剰余金        |    | 1,251        | 1,251        | 1,251        |
| 利益剰余金        |    | 2,632        | 3,060        | 2,973        |
| 自己株式         |    | △7           | △148         | △7           |
| 評価・換算差額等     |    | 375          | 88           | 148          |
| 少数株主持分       |    | 57           | 56           | 60           |
| 純資産合計        |    | 6,349        | 6,348        | 6,465        |
| 負債、純資産合計     |    | 22,421       | 20,859       | 21,071       |

**POINT** 流動資産

前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が3億1千1百万円減少しています。

**POINT** 固定資産

前連結会計年度末に比べ、投資有価証券が1億6百万円減少しています。

**POINT** 流動負債

前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が2億9千9百万円減少しています。

**POINT** 純資産

前連結会計年度末に比べ、自己株式が1億4千万円増加しています。

**POINT** 特別損失

当第2四半期連結累計期間の主な特別損失は、投資有価証券評価損17百万円です。

## 第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目               | 期別 | 前中間連結会計期間                   | 当第2四半期連結累計期間                | 前連結会計年度                     |
|------------------|----|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
|                  |    | (自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | (自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | (自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
| 売上高              |    | 21,125                      | 20,692                      | 44,268                      |
| 売上原価             |    | 17,574                      | 17,141                      | 36,674                      |
| 売上総利益            |    | 3,551                       | 3,551                       | 7,593                       |
| 販売費及び一般管理費       |    | 3,205                       | 3,182                       | 6,516                       |
| 営業利益             |    | 345                         | 369                         | 1,077                       |
| 営業外収益            |    | 63                          | 60                          | 135                         |
| 営業外費用            |    | 59                          | 62                          | 132                         |
| 経常利益             |    | 350                         | 367                         | 1,080                       |
| 特別利益             |    | 0                           | 2                           | 0                           |
| 特別損失             |    | 1                           | 40                          | 11                          |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 |    | 349                         | 329                         | 1,069                       |
| 法人税、住民税及び事業税     |    | 107                         | 190                         | 404                         |
| 法人税等調整額          |    | 51                          | △35                         | 62                          |
| 少数株主損益           |    | △6                          | △3                          | △4                          |
| 四半期(当期)純利益       |    | 197                         | 177                         | 606                         |

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目                   | 期別 | 前中間連結会計期間                   | 当第2四半期連結累計期間                | 前連結会計年度                     |
|----------------------|----|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
|                      |    | (自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | (自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | (自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     |    | △993                        | △374                        | △1,715                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     |    | △41                         | △8                          | △59                         |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |    | △1,360                      | 198                         | △1,213                      |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     |    | 4                           | △12                         | △7                          |
| 現金及び現金同等物の増減額        |    | △2,391                      | △197                        | △2,995                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高       |    | 4,217                       | 1,222                       | 4,217                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 |    | 1,826                       | 1,025                       | 1,222                       |

## [参考] 第2四半期個別財務諸表（要約）

## 第2四半期貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目           | 期別 | 前中間会計期末      | 当第2四半期会計期末   | 前事業年度末       |
|--------------|----|--------------|--------------|--------------|
|              |    | (平成19年9月30日) | (平成20年9月30日) | (平成20年3月31日) |
| <b>資産の部</b>  |    |              |              |              |
| 流動資産         |    | 16,240       | 16,127       | 15,855       |
| 固定資産         |    | 6,396        | 6,044        | 6,120        |
| 有形固定資産       |    | 4,728        | 4,686        | 4,681        |
| 無形固定資産       |    | 39           | 34           | 37           |
| 投資その他の資産     |    | 1,628        | 1,323        | 1,401        |
| 資産合計         |    | 22,637       | 22,171       | 21,976       |
| <b>負債の部</b>  |    |              |              |              |
| 流動負債         |    | 16,180       | 15,835       | 15,463       |
| 固定負債         |    | 341          | 188          | 253          |
| 負債合計         |    | 16,521       | 16,024       | 15,717       |
| <b>純資産の部</b> |    |              |              |              |
| 株主資本         |    | 5,750        | 6,034        | 6,098        |
| 資本金          |    | 2,040        | 2,040        | 2,040        |
| 資本剰余金        |    | 1,251        | 1,251        | 1,251        |
| 利益剰余金        |    | 2,466        | 2,890        | 2,814        |
| 自己株式         |    | △7           | △148         | △7           |
| 評価・換算差額等     |    | 365          | 113          | 160          |
| 純資産合計        |    | 6,115        | 6,147        | 6,259        |
| 負債、純資産合計     |    | 22,637       | 22,171       | 21,976       |

## 第2四半期損益計算書

(単位:百万円)

| 科目               | 期別 | 前中間会計期間                     | 当第2四半期累計期間                  | 前事業年度                       |
|------------------|----|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
|                  |    | (自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | (自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | (自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
| 売上高              |    | 20,635                      | 20,406                      | 43,447                      |
| 売上原価             |    | 17,197                      | 16,941                      | 36,087                      |
| 売上総利益            |    | 3,437                       | 3,465                       | 7,359                       |
| 販売費及び一般管理費       |    | 3,107                       | 3,104                       | 6,316                       |
| 営業利益             |    | 329                         | 360                         | 1,043                       |
| 営業外収益            |    | 46                          | 44                          | 120                         |
| 営業外費用            |    | 46                          | 50                          | 106                         |
| 経常利益             |    | 328                         | 354                         | 1,057                       |
| 特別利益             |    | 0                           | 1                           | 0                           |
| 特別損失             |    | 2                           | 40                          | 12                          |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 |    | 326                         | 315                         | 1,045                       |
| 法人税、住民税及び事業税     |    | 89                          | 181                         | 379                         |
| 法人税等調整額          |    | 53                          | △32                         | 65                          |
| 四半期(当期)純利益       |    | 183                         | 167                         | 600                         |

## 会社概況 (平成20年9月30日現在)

### 株式の状況

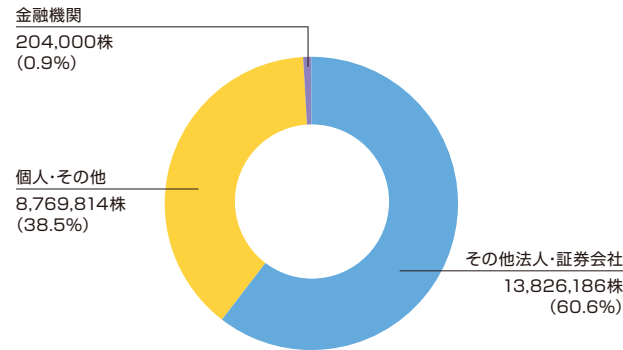
- 会社が発行する株式の総数…………… 80,000,000 株
- 発行済株式総数……………22,800,000 株
- 株主数…………… 1,133名

### 大株主の状況 (上位7名)

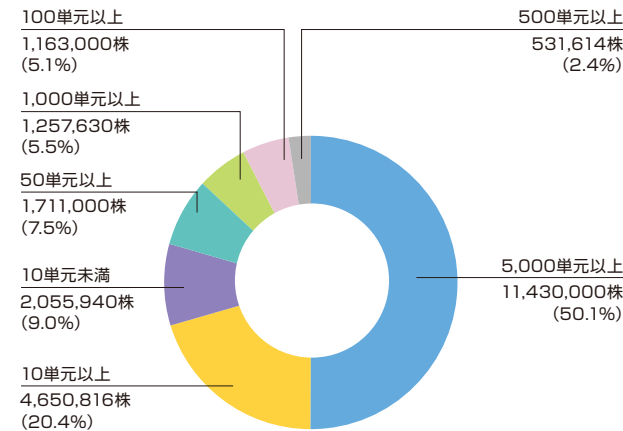
| 株主名        | 当社への出資状況    |        |
|------------|-------------|--------|
|            | 持株数         | 出資比率   |
| 日本発条株式会社   | 11,430,000株 | 50.13% |
| ニッパン従業員持株会 | 1,257,630株  | 5.52%  |
| 株式会社トープラ   | 314,000株    | 1.38%  |
| ニッパン仕入先持株会 | 283,000株    | 1.24%  |
| 個人株主       | 160,000株    | 0.70%  |
| 大和産業株式会社   | 154,000株    | 0.68%  |
| ニッパン得意先持株会 | 150,000株    | 0.66%  |

(注) 上記のほか、当社保有の自己株式531,614株(2.33%)があります。

### 所有者別株式数分布



### 所有数別株式数分布



### 会社概要

商号 日発販売株式会社 **ニッパン**  
 NHK SALES CO., LTD.  
 設立 昭和34 (1959) 年5月14日  
 代表者 代表取締役社長 石川 隆重  
 資本金 2,040百万円  
 本社 〒135-0051 東京都江東区枝川2-13-1  
 従業員数 345名  
 事業内容 自動車および各種機械、機器類の部品、付属品販売業  
 取引銀行 みずほコーポレート銀行  
 三菱東京UFJ銀行  
 三井住友銀行  
 関連会社 株式会社東洋富士製作所  
 ニッパンビジネスサポート株式会社  
 アルプススクリュー株式会社  
 NHKインテックス社 (アメリカ)  
 NHKインフォテックシンガポール有限公司 (シンガポール)  
 タイニッパン有限公司 (タイ)

### 役員 (平成20年9月30日現在)

代表取締役社長 石川 隆重  
 取締役 天木 武彦  
 取締役常務執行役員 菅原 嗣高  
 取締役常務執行役員 柴田 吉則  
 取締役常務執行役員 佐々木 孝  
 取締役常務執行役員 西岡 博司  
 常務執行役員 神保 雄二  
 執行役員 高田 美隆  
 執行役員 井草 正明  
 執行役員 藤澤 修二  
 執行役員 三浦 順一  
 常勤監査役 増田 鈴夫  
 監査役 長澤 國雄  
 監査役 村川 正記

### 事業所

